

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画の変更や更新時に、一緒に内容に関する話し合いが出来ていないご家族がおり、説明もよく出来ていないまま介護計画だけを渡して同意を得ている場合がある(特に遠方の方)。	一緒に話し合いをする機会を設けて確実に家族の理解を得たうえで作成する。	ご家族の訪問時や事業所からの働きかけで、計画作成担当者、利用者及びそのご家族と一緒に話し合いをする機会を調整し設ける。遠方で訪問が難しいご家族には事前に介護計画案を郵送し、電話等により話し合いを行ったうえで介護計画を作成する。	1年
2	1	理念は作られているが、職員への意識付けが薄い状況にある。	全職員が理念を共有し、意識統一することで実践に繋げていく。	管理者と職員で理念についての話し合いを行い、理解を深めると共に、職員の意識を高めてもらうため、理念に沿った個人目標を掲げ実践に繋げていく。	1年
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。